様式2

平成29年度　美幌版総合戦略に係るH28事業実施結果報告

（各事業における実績額及び事業効果等）

基本戦略2

No	① 対象事業の名称	事業内容	② 実績額 予算額		③ 本事業における重要業績評価指標（KPI）					④ 本事業前の実績値	⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 事業効果（⑤）の評価理由（具体的に）※実績値が指標値を下回っている事業についてはその理由（原因）等についても記載願います	⑦ 事業費総額（①）の内訳 ※「〇〇委託料：〇〇円」等の内訳を記載願います	⑧ 指標値に対するH28実績値の内容	⑨ 外部有識者からの評価		⑩ 実績値を踏まえた事業の今後について	
			過年度	実績額	指標		指標値	単位	目標年月	H27実績値	H28実績値	事業効果				事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由
			後年度	予算額															
1	移住促進事業	①移住促進のPR：首都圏で開催される移住促進イベントの参加経費 ②「ちょっと暮らし」のための施設整備：空き家となっている教員住宅の改修及び必要な備品等の整備	H27年度	2,927,409	指標①	移住体験者	8	組	H29.3	2	8	指標値を達成し事業効果があった	28年1月に28年4月以降の申込み受付を行い、抽選の結果その時は5組の体験者が決まったが、情報の更新や移住サイトへ掲載し、更に北海道の「移住と仕事のマッチング事業」に参加し、移住体験者を迎えたなどにより、最終的に8組の体験者につながった。 また、「移住と仕事のマッチング事業」を行った体験者1名が、28年3月に美幌町へ移住した。 その他、28年10月に移住相談に来たご夫婦及び12月に来たご夫婦に、町内案内や相談、メールでのやり取りなどを行った結果、それぞれ28年11月、29年2月に移住した。	移住フェア参加等旅費：230,320円 消耗品費：37,443円 需用費（光熱水・燃料）：126,418円 修繕費（移住体験住宅）：249,480円 役務費（通信・手数料）：37,591円 委託料：113,302円 使用料：25,320円 負担金（移住関係協議会費、移住フェア参加費）：200,000円	【移住体験者】 愛知県1組、京都府1組 鹿児島県1組、宮城県1組、 神奈川県1組、 北海道深川市1組、 大阪府1組、沖縄県1組 ※参考【移住者】 大阪府1組（単身30代） 東京都1組（夫婦3,40代） 栃木県1組（夫婦30代）	指標値を達成し事業効果があった		事業の継続	移住体験住宅の魅力を高めて更なる交流人口の増加を目指し、一方で仕事とマッチングさせた本気の移住者の獲得を目指す。
					指標②														
			H28年度	1,019,874	指標③														
			H29年度	970,000	指標①	移住体験者	8	組	H30.3										
4	政府関係機関の誘致	国が掲げる総合戦略の一つで、東京に集中している官公庁を地方へ移転させ、東京一極集中を是正し、リスクの分散を進めることを目的にしたもの。美幌町への誘致を推進する。	H27年度	0	指標①	政府関係機関誘致数	1	機関	H32.3	－	0	指標値を下回ったものの事業効果があった（見込める）	政府関係機関の移転要望については、27年度に行われた以降、国からの照会もない状況だが、美幌駐屯地の維持（増強含む）については陳情を続けており、現在のところ現状維持を保っている。			指標値を下回ったものの事業効果があった（見込める）		事業の継続	自衛隊関係機関を中心に、陳情等を引き続き行っていく。
					指標②														
			H28年度	0	指標③														
			H29年度	0	指標①	政府関係機関誘致数	1	機関	H32.3										